

令和元年7月8日現在

書籍をご購入いただいたみなさまへ

大原出版株式会社

2019年対策 旅行業務取扱管理者試験
標準テキスト 1. 観光地理〈国内・海外〉 改訂のお願い

平素よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

法改正の影響により、本書の記載内容に改訂が生じております。

ご購入いただいたみなさまには大変お手数をおかけいたしますが、下記該当書籍及び改訂箇所をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

該当書籍

- ・2019年対策 旅行業務取扱管理者試験
標準テキスト 1. 観光地理〈国内・海外〉 5版（平成30年12月21日発行）
ISBN 978-4-86486-621-7

改訂内容

【国内観光地理テキスト Category 8 日本の世界遺産

「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録】

〈※「観光地理テキスト P71 大阪府／P117～119 日本の世界遺産」については、以下の『「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録』の内容をあわせて学習ください。〉

中央アジアのアゼルバイジャンの首都バクーで開かれた国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産委員会で、「百舌鳥（もず）・古市（ふるいち）古墳群（大阪府）」が、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。

「百舌鳥・古市古墳群」を含め、日本の世界遺産は23件（文化遺産19件・自然遺産4件）となりました。

「百舌鳥・古市古墳群」の構成資産の古墳群は、4世紀から5世紀後半にかけ、大阪府南部の百舌鳥地域（堺市）と古市地域（羽曳野市・藤井寺市）に築造された49基で、墳丘の長さが486メートルで日本最大の前方後円墳の「仁徳天皇陵古墳（大山古墳）」（堺市）や同425メートルで国内第2位の規模の「応神天皇陵古墳（誉田御廟山古墳）」（羽曳野市）など、歴代天皇や皇后・皇族の墓として宮内庁が管理する「陵墓」29基が含まれております。

23	☆百舌鳥・古市古墳群（大阪府） 仁徳天皇陵古墳（大山古墳）、応神天皇陵古墳（誉田御廟山古墳）など	<u>2019年</u> <u>（令和元年）</u>
-----------	---	-------------------------------

以 上